



まなびや

東市ヶ尾



一生懸命な姿は人の気持ちを動かす!

～3年ぶりの全校運動会～

副校長 山本 慶子

道端に咲く秋桜の花を揺らす涼しい風に秋の訪れを感じます。「スポーツの秋」「読書の秋」「芸術の秋」そして「食欲の秋」とさまざまな秋を楽しむ季節がやってきました。

10月22日、少し涼しい気候ではありましたが、「第42回運動会」を無事に終わることができました。歯を食いしばってゴールに向かって走った徒競走やブラザーズで力を合わせて行った競技、笑顔いっぱい踊った演技と、保護者の皆さまのあたたかい応援にあふれた、感動的で思い出に残る運動会となりました。

コロナ禍のもと感染拡大防止に配慮しながら、「子ども第一!」の視点に立った運動会にするにはどのようにしたらよいかを教職員全員で考えてきました。保護者の皆さまには、密にならないように人数の制限や時間の入れ替え等、ご理解、ご協力をいただきまして本当にありがとうございました。感謝申し上げます。また今年も来賓の方々をご招待することができず、大変申し訳ありませんでした。来年度は是非、子供たちのがんばる姿に拍手を送っていただければと思っております。

今年度のスローガンは、「TRY(トライ) ～みんなで協力 あふれる笑顔～」でした。一人ひとりが自分のめあてをもって全力でチャレンジすることをがんばりました。一生懸命な姿は、本当に感動します。多くの場面でその素敵な姿を見ることができました。

そして日頃から一緒に活動しているブラザーズで力を合わせて行った競技では、上級生が下級生にルールを教えたり、作戦を伝えたり、応援したりして活動することで、お互いを思い合う気持ちが生まれ、笑顔があふれていました。

練習から全力で挑み、当日は声がかかっていた応援団。懸命に応援する姿を見て、低学年の子供たちが一緒になって大きく手を振り、声を出し応援していました。高学年の応援団が必至に応援する姿を見て、自分も応援するぞ!という気持ちになったのでしょうか。どの子も立派なリトル応援団でした。



「一生懸命な姿は人の気持ちを動かす」

3年ぶりの全校開催の運動会で、たくさんの一生懸命に触れ、多くの感動に会場がつつまれました。

運動会はこれで終わってしまいましたが、何かに向かって一生懸命に TRY する姿をこれからの学校生活の中でもたくさん見つけることでしょう。

11月はほとんどの学年で遠足や社会科見学、出前授業があります。多くのふれあいを通して実りの多い季節になるとよいと思います。

